

ROTARY INTERNATIONAL GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT No. 360



MONSHICHI KUKI

NAKANAYA-CHO, YOKKAICHI, JAPAN



No. 5 (October. 15, 1958)

昭和33年10月15日

第360区ロータリークラブ

会長並に幹事殿

国際ロータリー第360区ガバナー

九 鬼 紋 七

○ 1958年度第360区年次大会

(Report on Annual Conference
of District 360)

1958年(昭和33年)10月3日(金)前夜懇談会、4日(土)大会第1日、5日(日)大会第2日の計画の下に、岐阜市市民センターに於て岐阜R.C.をホストとして、盛大に挙行せられました。市中は到る所、歓迎の装飾がほどこされ、ロータリー色に一変し、ロータリー気分が溢れて居ます。丁度、3日は金曜日、岐阜R.C.の例会日に当り、日の丸会館に例会場を変更され、他クラブからビジターも出席多数、岐阜クラブの家族の方も多数出席せられ既に前、前夜懇談会の観を呈したのは愉快であつた。午後2時40分、岐阜駅着、にて東京より安着せられたR.I.会長代理、ナツプ氏夫妻、小林R.I.第1副会長夫妻を出迎へ、之にて立役者の顔が揃い、大会の開幕を待つ許りとなつた。茲で誠に残念な事は数日前、22号颱風の爲め、非常な被害のあつた伊東R.C.が

出席不可能となつた事である。一同と共に心から御同情を申し上げます。

前夜懇談会

3日日の丸会館に於て、午後3時登録開始午後4時開会、360区的全クラブより数名づゝの出席あり、熱心に活発に、十余の議題を討論せられ、賑やかに晩餐を共にし、数クラブより感激に満ちたテーブル・スピーチあり、午後7時盛会裡に散会した。

森田バスト・ガバナーがリーダーとして、終始和やかな中に司会を進められた。

又宮脇、柳瀬、伊藤、戸田、四バスト・ガバナー、久保田370区ガバナー等の出席を得有益な意見の垂示あり、一同益する所、大なるものがあつた。会議半に、R.I.会長代理ナツプ氏、並に小林R.I.第1副会長が出席せられナツプ氏の一同を激励する挨拶に接し、出席者一同に深き印象を残した。

議 題

1. R.I.は現在直面している社会情勢に対し

て有力な意見を発表してはどうか。

(上野クラブ)

宮脇P.G.より、ロータリーは、意見の発表はよいが、結論を出さない事になっている。

と云う説明があつた。決議には不採用。

2. 例会日を臨時に変更した場合そのクラブの会員のメーキャップは定例日を基準とするや或いは又臨時に変更した日を基準とするや

(浜松クラブ)

リーダーより、会員のメーキャップは、定例日を基準とする事になつて居る。との説明があつた。決議には不採用。

3. 4つのテストによる“ロータリアンの態度測定”を各クラブで試みては如何

(多治見クラブ)

各クラブで善処する事にする意見多数であつた。決議には不採用。

4. 例会に出席しないビジターの処置について、他のクラブからのビジターが登録しただけで例会に出席せず退場する者がある。その場合の処置如何。(名古屋クラブ)

大多数のクラブより、如斯ビジターはないと云う意見の開陳あり。或クラブよりは如斯、ビジターに対しては、欠席とする。との意見の発表あり。決議不採用。

5. 角膜移植に関する法律(昭和33年法律第64号)の実施につき第360区内各クラブは協力して自クラブ内に眼球供出者を率先して応募すると共にそれぞれの地域内各方面にPRをなしこの趣旨の徹底をはかると共に登録者を応募する運動を起すこと

(豊橋クラブ)

豊橋クラブより熱心な説明があつて、出席者一同に感銘を与えた。結局、各クラブでよく相談して善処する事となつた。決議不採用。

6. ロータリー文献及びパンフレットの邦訳

と配布の権限を日本に於ける機関に委譲せられたい

(岐阜クラブ)

宮脇P.G.より、R.I.のセクレタリー・ミーインズ氏が、アジア地域大会の帰途、11月に東京へ立寄られるから、其時に此件に就て充分懇談をします。と云う説明あり。決議不採用。

7. ロータリーの活動とロータリークラブを一般の人々に一言で説明するキャッチフレーズを統一して頂きたい(熱海クラブ)

各クラブに於ても、よき表現を工夫すると共に、一方刊行物審議会にかけて研究する事となる。決議不採用。

8. ロータリーの各種の行事に極めて尊厳なる国旗の掲揚に就てその取扱を統一して頂きたい

(熱海クラブ)

A 掲揚する会場

(例例会の場合・各種フォーラムetc.)

B 順位(右か左か)

種々なる意見の開陳あり、決定的な結論を見ず終る。決議不採用。

9. ガバナー・ノミニー指名委員会構成に関する件

(盛田パスト・ガバナー)

地区内の事情及びクラブの活動状況に精通し且つ、地区内ロータリアン個人の事情に最も広き知識を有するものをガバナー・ノミニー指名委員に選ぶことが最も望ましい。との説明あり。決議に提案採託となる。(決議文参照)

10. 1961年の国際大会が東京に決定された場合にはホスト東京クラブに協力方の件

(盛田パストガバナー)

全世界から1万余の人々が集まる大切な国際大会である。日本のロータリアンは其成功に対し責任を分担しなければならない。との説明あり。全員一致決議提案を採託。

11. 颱風22号による災害に対し同情の意を表する件

(盛田パストガバナー)

9月末(26日・27日)22号颱風に依り静岡県下、特に伊豆方面に所在するR.C.は非常な被害を与えられた。この御気の毒なクラブに対し、心から御同情の意を表したい。満場一致決議提案採託。

12. 岐阜市に記念品贈呈の件(四日市クラブ)
本大会は、岐阜市、並に市民の好意ある協力に依つて盛大に開催する事が出来た。依つて感謝の意を表するため、出席会員1人当り、500円、を抛金して、岐阜市に寄贈したい。
全会一致。決議提案採託。

13. 次期開催地決定の件(九鬼ガバナー)
静岡市に於て、360区年次大会を1959年秋、開催する事。並に、静岡R.C.がホストとして萬事御世話を願う事に決す。静岡クラブ喜んで承諾せらる。全会一致。決議提案採託。

大会第一日(10月4日)

天気晴朗、ロータリー年次大会には応しい好日である。寄る人は皆、会する者の精進のよき為めである。といつて喜び合つた。今日の夕刻、鵜飼の観覧があるため、一層天気は気に掛つた。開会の定刻前になると、参会者はぞくぞくとつめかけ、広い市民センターの前も、非常な賑やかさを呈した。殊に岐阜市は茲、数日、信長祭の祭礼に当り、市中の賑やかさと相まつて一層、ロータリー気分を沸き立たせた。会場内には、モダンな入華を周囲に並べて風勢を添え、舞台には萬国旗をならべ、両端にロータリーの旗をホール高く揚げ、絶えずなびかせてあつたのはうれしかつた。ホスト、岐阜クラブの習さんの御苦心、只々感謝の外はない。

出席会員、家族総数1015名(内360区810名)
伊東R.C.は颱風のため、出席不可能。

午前9時登録開始、10時開会、一同起立、君が代の合唱次でロータリーソング「奉仕の

理想」を声高らかに合唱した。ソングリーダーは、一宮クラブの大森喜代三郎君(同クラブ会長)である、同君は、前夜懇談会から、大会2日間に涉つて、ソングリーダーとして奮闘せられた。その労に対して厚く謝意を表したい。

渡辺大会委員長の開会の辞、に次で九鬼ガバナーよりR.I.会長代理、並に來賓各位の紹介あり、桑原ホスト岐阜クラブ会長の観迎の辞、次に松尾岐阜市長の歓迎の辞、次で九鬼ガバナーより挨拶並に報告を30分間に涉つて述べた。來賓祝辞に武藤岐阜県知事、アメリカ合衆国名古屋駐在前首席領事代理、R.C.ジョンソン、同首席領事、J.F.ダナラン、両氏が立たれた。愈々最高潮の時、R.I.会長代理ハルゼー・B・ナツプ氏が立つて、メッセージを述べられた。一同静聴、感銘を与えた。
次で九鬼ガバナーは今日迄の物故会員に対し一同と共に黙祷を行つた。物故会員は次の方々です。

杉本 庄平(安 城) 前島 光雄(浜松東)
畑中 良人(飯 田) 本多 政樹(金 沢)
北 ^{とし}敏(金 沢) 佐藤 武雄(松 本)
岡谷 正男(名古屋) 酒匂 常仲(名古屋)
中根 豊三(岡 崎) 中野 長作(高 岡)
山村浅次郎(津) 沖 ^{まつしげ}松重(津 島)
山岸^{かしのすけ}甲子之助(吉原) 以上13霊

矢橋資格審査委員長より資格審査委員会の報告あり、次で九鬼ガバナーより新クラブの紹介を行つた。新クラブは、安城、中津川、西尾、金沢東、以上4クラブである。

坂倉大会幹事より諸事お知らせあり。「お手々つないで」の合唱をして休憩に入る。一同ホストの苦心になる昼食を喫す。此間に岐阜の民謡、岐阜乗合バスガイド嬢の合唱あり一方此間に、ガバナーノミニー選挙、及決議

委員会が夫々別室に於て行われた。12時半より一般会員及家族は、市内観光に出発し、岐阜の名所、旧跡を見学す。

午後1時再会、部門別協議会が日の丸会館に於て開会せらる。

クラブサービス A (出席、職分数、会員選考
プログラム、S.A.A.)

リーダー 中田 勇吉 (富 山)

クラブサービス B (親睦、雑誌、クラブ会報
一般情報、ロータリー情報)

リーダー 川村栄太郎 (小 松)

職業奉仕

リーダー 久保田義三 (伊 勢)

社会奉仕

リーダー 小松原 信 (名古屋)

青少年奉仕

リーダー 宮道 悦男 (岐 阜)

国際奉仕

リーダー 浜田 禎介 (熱 海)

以上の各部門別協議会は、2時間に渉り各種の問題を熱心に討議され、各室はメンバーが溢るゝ許りの盛況であつた。ガバナーはナツプ氏、小林第1副会長を各室に案内し、ナツプ氏より有益なスピーチがあつた。

午後3時20分郷登録委員長より登録委員会報告あり、次で九鬼ガバナーより出席優秀クラブ表彰が行われた。名誉ある優勝旗は、津島クラブの手に落ちた。

ハイ・テンは、次の通り、

1. 津 島 2. 熱 海 3. 沼 津
4. 伊 東 5. 名古屋西 6. 高 岡
7. 浜 松 東 8. 浜 松 9. 伊 勢
10. 清 水

次で遠藤選挙委員長より選挙報告あり、山岸勇次郎君 (浜松) がガバナーノミニーに決定した旨報ず。九鬼ガバナーより山岸君を紹介し、山岸君は感激に溢るゝ挨拶をせらる。

記念品を、ナツプ氏夫妻、及び盛田インミジエートバスターガバナーに贈呈。

次で、颱風22号に依る被害地、静岡県下に対する見舞献金の件をガバナーより一同に計り、全員賛成を得、直ちにボーイスカウト諸君の手により、出席者より浄財を集む、拠金14万余円集まる。静岡ロータリークラブに托し、其処置を一任す。静岡県被害対策本部へ寄托する事となつた。

ロータリー奨学生 (1956~57) 吉村俊男君、米山資金奨学生、タイ国、スポット、テーシャワロー君のスピーチがあり、坂倉大会幹事からの諸事お知らせがあつて、昼の行事は滞りなく終了した。

愈々、これから待望の鶴飼観覧に全員出掛けた。岐阜の鶴飼は2千年も前から始つたと聞く、夜の戸張がおりると金華山が墨絵の様に浮び長良の清流は、遊覧舟の提灯の火を写して美しい。舞台舟では美人が盛んに舞つて居る。花火があがる。待つほどに鶴舟が篝火をもやし下つて来た。一同の観声のどよめき最後に大花火一発、そのあとにロータリーのマークを浮ばした仕掛花火に火が点ぜられたその火が消える迄ながめ入つた。

大会第二日 (10月5日)

午前10時開会ロータリーソング「R.O.T.」の合唱より始まる。戸田決議委員長の報告。九鬼ガバナーその採決を計つた。(決議文は後記参照) 次で部門別協議会の各リーダーは詳細にその報告す。次に重要無形文化財、陶芸家、荒川豊蔵氏の興味ある講演あり、諸事お知らせに次ぎ、昼食の休憩に入つた。

昼食には鮎すしが出て、一同舌鼓を打つた。その間に、養正小学校器楽団の器楽合奏「ぎふ信長まつり」の行列が会場前を通るのを見

たり、岐阜、愛知、三重、3県警察音楽隊の勇壮なセッションを楽しんだ。

午後1時20分再開、ロータリーソング「今日も楽し」の合唱から始まる。

タウンミーティングに入る。4つのテストを中心議題とした、各クラブより活発な発言があり、時間の短さは残念であつた。

モデレーター 盛田インミディエート・

パストガバナー

パネル 伊藤パストガバナー

戸田 //

柳瀬 //

宮脇 //

柏原東京 R.I. 会員

村山岐阜クラブ

4つのテスト委員長

次に、参加クラブ代表挨拶に七尾クラブ会長、木地氏が立ち、次期開催地、鈴木静岡クラブ会長の挨拶あり、三島クラブより、颱風22号の被害地クラブを代表して、お礼の挨拶被害の状況の説明があつた。次に小林R.I.第1副会長の有益な感想、九鬼ガバナーの挨拶、山崎大会副委員長の挨拶、等諸事滞りなく終つた。

最後に、岐阜県無形文化財「平方勢獅子」の余興を鑑賞し、全員手をつないで、ロータリーソング「手に手をつないで」を声高らかに歌つて、遂に360区年次大会も、盛会裡に芽出度幕を閉じた。時は午後3時半。

尙此後、観光旅行が2日間に涉つて、行われる事になつている。外は、時雨にぬれている、やらずの雨とや云わん。一同一入感を深めて袖を別つた。

国際ロータリー会長よりのメツセージ

国際ロータリー会長代理

ハルゼー・ビー・ナツプ

地区ガバナー並びに親愛なる日本のロータリアンの皆さま。私は何日かは皆さまの国を訪れたいと常日頃、心に念じて参りました。私はそれを夢見ていたと申す方が更に正確な表現でありましょう。しかし、米国の國務省の仕事で長期に涉つてフィリッピンに滞在することになりますまでは、結局それは夢に終るとより考えられませんでした。ところが私は今ここにおります、皆さんと共にいるのであります。それは終りなく、継ぎ目なきロータリーの織物の一部であると申す他ありません。その始まりは誰もが知っています。しかし、その結果、結末を知る者はありません。そして、その終結を知る者は一人としてありません。ロータリーは結ることがないからであります。

間違いをしたくないとは誰もが普通考えることであります。しかし私は自分の失敗の幾つかには満足を感じています。例えば、1957年3月に私がフィリッピンに向つて米国を出発したとき、これで自分のロータリー活動もぶつつりと終つてしまう、ドアは閉じられてしまつたのだと感じたのであります。

私は一つのドアを閉めたかも知れません。ところがもう一つのドアが開かれたのであります。1957年3月以来、私は国際ロータリー会長の代理として、フィリッピン、サラワクそしてニュージーランドに於ける地区大会に出席する光栄を与えられて来ました。今日も亦同じ資格で皆さまの前に立つて居ります。ここで再び明らかにされるところは、ロータリーの奉仕と交友の鎖は切れることがないということです。土地々々により距離や

緯度、気候や文化は異なります。しかしロータリーは常在し、その先々に見出されるのであります。

ここで、会長たるクリフ・オード・ランドル氏の直直のグリーティングをお伝えします。それは当然なすべきことではありますが、今回は特に温い気持と深い感動を以つてお伝えします。と申すのは、クリフ・ランドル君は国際ロータリーの会長に就任するずっと前から私の友人であります。我々は一諸に理事を勤めました。理事会では私は彼の左に、彼は私の右に着席するのが常でありました。家内のグレイスと共にクリフ及びレナテ夫人と共にした体験の数々は今に記憶に新たなものがあります。“コーベイ”もよく知つておられる通り、国際ロータリーの理事会はただの事務を処理するばかりではありません。それは友情を築きます。そして心を大らかにし、お互いの間の相違を減少します。

国際ロータリー事務総長ジョージ・ミーンズ君及びマーサ夫人からも宜敷くとの伝言がありました。それをお伝えすることは私の心からの喜びであります。これも亦私として儀礼を遙かに超越したものであります。御夫妻は昨年皆さん方と共にした忘れ得ぬ経験を想起して、ロータリーの友好精神の下に皆さん方に敬意を表するとのことでもあります。

又皆さんに対し、そして皆さんを通じて、私が列席する地区大会に於て代表される 7,700 のロータリアンに、フィリピンにある1,500 人のロータリアンからグリーティングをお伝えすることを許していただきたい。日本に於けるロータリーは近年長足の発達を示しています。それは各地のロータリアンが大きな関心と高い希望を以て注視しているところでもあります。

更に一言、個人的な言葉を今日の来日に関連して付け加えさせていただきたい。この機会に私は友人であり且つ一諸に理事を勤めたことのある手島知健君に再会することを楽しみにして参りました。私は同君に対し、その奉仕の一生と立派な業績を思い、敬意を表し感謝の言葉を捧げるものであります。更に私は国際ロータリーの第一副会長である“コーベイ”又、東ヶ崎潔君、小松隆君その他数多くの方々を忘れることも出来ませんし又忘れてないのであります。

ロータリーの如き運動は育成されねばなりません。それは漠然とした善意や親し気な態度だけでは成立し得ません。それは慎重に、賢明にそして個人々々の努力によつて育成されねばなりません。今日も我々はその目的のために集つていたのであります。

我々は貴重な数々の資産を受けついでいます。我々の先人には多くの偉大な人々あり、優れた遺産を残してくれました。我々の知るところロータリーもその一つであります。

遺産といえば過去に関連します。しかし、我々は、ここに、今、現代に住むものであります。この瞬間、それは我々の世界であります。我々はどんな役割を、いかに勤めているのでしょうか？

会長の目標は、“将来を型造る上に助力せよ、”であります。我々が慎重な計画の下に明確な方法によつてそれを実行することを求めています。易しいことはすべて実行されてきました。それは独力でも出来る程度のものであります。残されている問題は他人と協力し他人を通じて解決されねばならないものであります。如何なる個人も又如何なる国でもそして如何なる文化にあつても、単独では存在し得ない、永い将来に涉つて単独ではある事

は出来ないからであります。

そうとすれば、もし我々が将来を型造る上に助力をしようとするに当つて、人類は自由を享受しなければならない。自由に考え、望み、夢見る機会を与えられ、自由に検討し、選択し、選挙し、解決しそして決定する権利を持つことが基本的重なる事ではありませんか？ ロータリーは自由の真髓であります。これなくしてはロータリー繁栄は期し得ず、喜ばしい存在ではありません。

我々は物事をそのあるがままの姿で認めねばなりません。世界はそのあるがままに、人々もそのあるがままに認めねばなりません。そうしなければ、我々は自らを欺き、才能と機会を浪費することになります。人々は自らの個人的言行を過少評価することが多過ぎます。それは余りにも謙譲であるためか、或は何もしないことに対する安易な気楽な云訳を求めるためであります。

これはロータリーのやり方ではありません。どんな世界に、いやその前に、どんな町に我々は住んでいるのでしょうか？ どんな地域社会、商業地域に、どんな町筋に、どんな人々を隣人として住んでいるのでしょうか？ 大体我々はどんな種類の人間なのでしょうか？

我々は我々自身が物事を運び又運ぼうとするに勝つて他の土地の人々が萬事うまく動かすべく期待する権利を持ちません。我々が積極的に、誠実に、そして継続的に自らの近隣を、地域社会をそして都市をその最善の姿にまで向上せしめるべく努力し、そしてそれに成功するまでは、10哩、100哩、1000哩と離れて住む人々に対して同じことを期待する権利はありません。しかし、我々がそれを実行し、彼等も亦それを実行するときにその結合の大きさは測り知れないのであります。

国際ロータリーは、9,900余のクラブと、465,000を超える会員を110カ国に有し、こうした結果を導く上にイーストとなり酵素となつての作用をするものであります。そうした結果は集団的にもたらされるものではありません。それは皆さんのクラブの中に、皆さんの会員の間から産み出されます。まず第一に最も必要なこととして、それは皆さんにそして私によつて招来されるものであります。クリッフ会長が云われる如く、“ロータリアンは各自、自らの平和の途を見出さねばならない、まず自らの平和、そしてその家庭、地域社会との平和、最後に善意あるすべての人々との平和”を求めることであります。

もし善意なき人々であつたならば、忍耐と謙譲を以て、彼等も亦善意を持つように努めねばなりません。これこそロータリーの使命であります。

ロータリーは極めて人間味あるものであります。最初の段階に於てそうでありました。

ポール・ハリスは簡明な考えを持つていました。その人間味と温か味が人々を感動させました。そこでポール・ハリスはその考えを何とか具体化しなければならなくなりました。簡単な考えを効果あるものにするためには組織が必要であります。それを世界的に拡めるためには更に大きな組織が必要であります。かくして、地区、地域、中央事務局、理事会、国際協議会、国際大会、地区大会が産まれたのであります。

問題は、この目的を達成する上に、最小限の中央集権と最大限の地方的自由を以てすることです。ロータリーを複雑な、面倒なそして混迷なものにする企ては許されません。寧ろ創立者の意図した如く、ロータリーを簡潔な、温か味あるそして人間味あるもの

として維持しようではありませんか。

ロータリーは運動として危険を伴わないものではありません。或意味では弱点を持っています。

ふみ越えて来た年月に対する自己満足の弱点があります。回顧して満足を覚える事蹟の多さが故に、創立当時のロータリー運動を特長づけた、熱意と任務の自覚を以て将来に臨むことを忘れ勝であります。

ロータリーの真の性格と目的について、無知であり、知されていない会員を持つことも大きなそして絶えざる弱点であります。こうした会員が一人いてもそれはハンディキャップです。多数となれば自殺に等しいのであります。

今日は試練の時代であります。将来の歴史家は何というのでありましょう？ ロータリーは創立当時は、高尚な目的を胸に抱き、立派な事蹟を残した。そして最初の50年間は人類に対して大きな希望を示した。しかし、50年後には次第にその価値と目的を失い、遂には昼食クラブに終つた。と評するでしょうか？ 判決はすべての地区、すべてのクラブそしてすべての会員の行動によつて書かれつつあります。それは遙か遠い将来、遙かに離れた土地の話ではありません。この場が、この日に行われていることです。

すべての生物組織に適用される、眼には見えないが変ることなき法則があると考えられます。それは生物組織は成長し、進化し或は衰退することです。それは静止することを知りません。既定事実はあり得ません。

人間の場合、成長と衰退は肉体に限らず、心理的にも精神的にもあります。換言すれば精神的成長によつて人間の他の変化は充分償われる場合があります。

ロータリーの場合、最後のクラブが組織された後でも、心の火が燃えつづくなれば、その理念は栄えつづけることでしょう。それは真に生命をもたらす精神であるからであります。

しかし、その時期はまだ来ません。ロータリーは尙その機会と任務を求めて辺地に活躍しているのであります。尙開拓をつづけているのであります。ランダル会長はこれに関しても目標を示しています。即ち新しいクラブをスポンサーすることです。ロータリーは抑制しません。新しい会員を求めて拡大強化し、新しい会員によつて古い会員に活を入れ、磨きをかけ、一層奉仕の念を強めることにより伸張させねばならないのであります。

或ものは営利を目的とします。或ものは精神の面を強調します。ロータリーは後者であります。それは煉土を積み重ね、商品を積み並べ、或は弗、ポンド、ペソ、円を積み上げて柱とするものでもありません。ロータリーは全人類のため、良い生活を求めて、正しく有用な仕事を成し遂げようとして活動している心の状態であります。

世界各地のロータリアンの相互理解について申します。彼等を駆りたてる共同の目的、彼等の目指す共同の目標、彼等が実行を約束した事共は法律によつて強制出来る契約ではありません。

これ等は皆、人々の良心によつてのみ強制される盟約であります。

ロータリーの力は個々のクラブの力の総合であります。個々のクラブの力は個々の会員の力の総合であります。この運動は増殖により、分割によりそして分配によつて成長します。分を与えれば与える程、手許に多くが残ります。我々はこの方針の確実性を試めよう

としています。即ち我々はここに分ち与えるため集まっているのであります。

国際ロータリー及びその理事会についてはまだ一言もお話していません。理事会としてはこの地区大会のプログラムの他の部分でこの重要な問題をとり上げるよう励めています私はここで意を尽してお話は出来ませんがさりとてこの問題を全然省略するわけにはいきません。

米国、イリノイ州エバンストンにある理事会及び中央事務局は地理的距離程、思想や精神的には皆さんから離れたものではありません。

理事は皆、一兵卒から上つて来た人々であります。任期が終れば又一兵卒に戻ります。彼等の任期を遂行するに当つては、ロータリーの創造と源泉は地区にあり、クラブにあることを十分に認識しています。それはロータリーが人々によつて築かれ、その人々がいるところ即ちロータリーであるからであります理事は人間的親しみを失うものではありません。毎年、理事会には世界中から集つた、約300年の豊かなロータリーの経験が集積代表されています。

理事会は国際ロータリーの定款の下、そして国際年次大会で決議されたところに従つてロータリーの方針を決定し、それを実行に移します。

具体例を申せば、理事会は事務総長の提出する年次報告に承認を与えます。それは国際ロータリーの管理活動に関しては最も優れた単一の知識の源泉であります。

理事会は年次予算を慎重に審議し、最終的に承認します。その承認に当つては、国際ロータリーの財政が健全な状態にあることに留意しなければなりません。

皆さん方も多数出席されるであろう、来る11月21日から24日に涉つてデリーに開催されるアジア地域大会の如き集会も理事会の承認を要します。理事会がレーク・プラシッドの国際協議会を設営し、1959年はニューヨーク市に開催される国際大会を招集することも申すまでもありません。

理事会は新しい地区の創設及び旧来の地区に関する変更についての方針を決定します。

又ロータリーの拡大を奨励し、同時に素質の維持の重要性を強調します。

会長及び理事会は常に国際関係と動乱する世界に大きく影響する素因と大きく作用する力に対して関心を持っています。ロータリーのなすべき役割は何か？ いかにしたならばロータリーとして理解、善意と平和に寄与出来るか？ こうした関心であります。

理事会は事務局を通じて、すべての地区、すべての地域、そして10,000に近いクラブから集められ、選び出された最善の知識、最高の経験そして最善の手続を、逆にすべての地区及びクラブに提供します。

理事会はロータリー財団及び財団留学生を通じて青年を教導し将来を誘導します。私の知るところでは、私の出席する四つの大会の地区からは12名のロータリー奨学生が出ています。こうした留学生の数が増すし、こうした若い男女の力が国家のそして国際的紛争点や問題に影響し得るようになったとき、我々は人類の進路をよりよく変えることが出来るでありましょう。

理事会はその種雑誌としては最高級の一つに数えられる“ロータリアン誌”を管理しています。

事実、理事会は決定をします。日常の仕事云はば事務的处理にも干与します。しかしそ

の最大そして最善の任務は、インスピレーションを与え、目的を示し、指導性を発揮し、結合を計り、そして断えざる永続的努力を尽して、すべての人類が自由と安全と幸福を享受すべき世界を築こうとするところにあります。

理事会はこれらの仕事を行うに当つて、公的地位や、権力、条件や契約或は覚書による了解を持たず、ただ人々が、自発的にそして自然に身を委ねるところの偉大なる思想と理想を力と頼るのみであります。

そんな昔のことではありません、私はシリアのマルージュという小さな村におりました。古都、ダマスカスから数軒離れたところです。

私は近東財団という米国機関の仕事でそこに参つたのであります。任務を終つた私は、同伴したアラブ人の技師に村の家の内部を見たいと申しました。出来るでしょうとの返事でありました。

マージは水なくしては砂漠となる広い平野の中にあります。村は土を焼いて造つた塙に囲まれ守られています。

我々は構内にある一軒の入口に足を停めました。その家も土で出来ており、ただ一部屋を持つ造りでした。ノックをしてドアのない入口を入りました。

半白のひげをした二人の老人が小さな囲炉に間にして壁によりかかり、長いパイプで煙草を吸いながら床に座っていました。囲炉には乾いた草の燃えさしが煙で部屋を一杯にしていました。それは十一月のこと、肌寒い気候でした。

壁はむき出しの上、天井はトウシン草を土で固めており、土の床は長年ふみ固められて石のようです。我々の云うところの家具といえば、机も椅子もなく、むしろが数枚床におかれているだけです。

老人たちは急いで立ち上り、丁寧に挨拶して、その家の主人と内儀さんは出かけているが間もなく戻つて来ると私の同伴者に説明するのでした。彼等は熱い、黒い、苦いコーヒーを我々に進め、少し経つて、又野生の木の葉を乾燥して作つた温い、甘いお茶をすすめるのでした。寒いときとて、それはご馳走でした。老人たちは絶えず話しかけ、私の友人がそれを通訳してくれました。

そこへ主人が帰つて来ました。背の高い、強そうな男です。内儀さんは表情に富んだ黒い眼をしていました。彼等も亦笑顔を以て我々を迎え、歓迎されているのだとの印象を与えられました。

少し経つて、内儀さんは部屋の片隅に行きむしろの下から何かをとり出し、掌の中に入れて戻つて来ました。掌を開くと、その中にはナツメヤシの乾いた実が入っています。彼女は我々にそれをすすめます。もらつて食べて見ると結構な味でありました。

少し経つと彼女は同じことを繰り返します。三度目には余り迷惑をかけまいと辞退しました。彼女は承知しません。無理やりに私のポケットに実をつつこむのでした。

私は抗議しようと思ひました。しかし夫妻と話していた私の同伴者は、断つてはいけなと申します。この夫妻は先頃、回教徒として生涯の夢を達成したのでした。メツカへ行つたのです。彼等は貧乏ではあつたが、その生涯の最大の経験の記念としてこのナツメヤシの実を持ち帰つたのでありました。それは彼等にとつて最も貴重な財産です。それを一人の客に過ぎない、アメリカという遠い土地の訪問者である私に分ちたいと望むのでありました。

私はこの経験を忘れることはないでしょう

マーチの女がその最高の贈物をしてくれたのです。何時の日か、あの村、あの家を再び訪問し、メツカ巡礼で貯えたナツメヤシの実が彼等にとって貴重であり意味深いものである程に私にとって貴重であり意味深い何ものかを贈りたいと心から祈っております。もしそれが出来ないならば、せめてあの行為と親切を人々に伝えたいと思います。

これは単純な話です。しかしそれは真実であります。そしてその中に、人間の間、国家の間での教訓を読みとります。最善以外にこれによしというものはありません。それは宮殿の中に見出される如く茅屋の中にも見られるものであります。人々は自らが高く評価し大切にすることを捧ぐべきで、棄ててよいと考えるものを提供しても駄目であります。かくしてこそ分ち合うものであり、そこにロータリーが生きてくるのであります。

私は世界を隅なく旅したものではありませんがそれでも随分諸処方々を訪ねる幸運を持つてきました。そして行く先々でその土地の、そこの人々を理解したという気がして帰つて来ました。彼等は同じ自由を愛し、家族を愛しそして国を愛しています。基本的に見て、彼等は同じ抱負、大望そして理想を抱いています。我々が共通に持ったところのものは我々の間で相違するものに比べ遥かに顕著であります。これこそロータリーの信条です。この信条の下にすべてを包含する国際ロータリーの機構が築かれるのであります。

その代償は何か？ その代価は幾許か？ 皆さん、ロータリーは代価を求めます。価値あるもので代価を求めないものがありましたらうか？

ロータリーが求める代価は、ともすれば人々が無駄にしてしまう僅かな時間を、大洋の

如く広くつづく時の中より救い上げ、黄金律によつて表現される目的にそれを結びつけることであります。

ロータリーの求める代価は人間関係、国家関係の事象が今日ある如き止まる必要はない、大いに改善し得るという深い信念であります。

ロータリーの求める代価は、努力、奉仕、理解そして認識を深めるならば、世界中のすべての人々にとって、より良き時代を招き得るとする重大な決意をすることです。

これがロータリーの求める代価であります。しかし、ロータリーの収益と配当、ロータリーの俸給と配分は、ロータリーが最高度に活動するとき、いかなるものであるか、人々は尙推量もし得ず、完全には判つてはいないのであります。

祝 辞

名古屋駐在米国領事

ロバート・C・ジョンソン

ガヴァナー、ロータリアン、その他御出席の皆様、来る10月8日の離日を目前に控えて、本日皆様にお話申上げる機会を得ました事は、私にとりまして誠に光栄且つ感銘を覚える次第でございます。

この中部地方に駐在致しました過去3ヶ年を通じ、当地方の各地のロータリークラブの方々と和かな、そして有益なおつきあいをさせて頂き、又色々な機会にその方々に対してお話甲上げて参りました。こうした私自身の経験を通じまして、私は敢て「ロータリアンはそれぞれの分野に於て指導的立場にあるだけでなく、それぞれの分野の福祉の為に自分の時間、頭脳、努力を最も無私の立場で割いて居られる方々である」と云う事を、例外

なく申上げて差支えないと信じて居ります。
又国際ロータリーは云う迄もなく世界の友好、
平和、繁栄の為に強力な活躍を続けて居ら
れます。

私は日本のロータリアンの皆様に対する深
い敬愛の念をそのまま本国へ持ち帰り、本国
の友人に皆様のたゆまざる且つ輝かしい御活
躍振りを伝える事を、非常に欣快且つ光栄と
存じて居ります。

遺憾乍ら之を以つて皆様とお別れ致さねば
なりませんが、幸い今後当地区に新たに着任
致しました首席領事をこの機会に御紹介申上
げたいと存じます。同氏は国際事情に関して
多年の経験者であり、且つ名古屋の領事館に
着任した事を非常な喜びとして居られます。

では新任首席領事ジョセフ・F・ダナラン
氏を御紹介申し上げます。

祝 辞

名古屋駐在米国首席領事

ジョセフ・F・ダナラン

早速皆様方とお会い出来ますこの様な素晴
らしい機会に恵まれて、誠に都合のよい
時に着任出来ました事を喜んで居ります。勿
論この場ではほんの顔合せ程合に留めねばな
りませんが、之を機に今後度々お目にかゝり
多くの親しい友人を得たいと念願致して居り
ます。

只今ジョンソン領事は、皆様方の御活躍と
同氏が常に皆様より賜りました御協力に就て
触れましたが、私も今後の当地区駐在中はい
つにても皆様を事務所にお迎え致し、出来得
る限りお役に立ちたいと存じて居ります。

誠に残念乍ら私はまだ着任早々であり、又
ジョンソン領事も帰国準備に忙殺されて居り
ます為め、本日の御会合に最後まで参加させ
て頂く事が出来ませんが、終りに之を御縁に

今後1日も早く、そして1回でも多く皆様方
とお会いする機を得て、友情を深めたいと存
じて居ります事を、再度述べさせて頂きまし
て御挨拶に代える次第でございます。

1958年度国際ロータリー

第360地区年次大会決議

決議第1号 国際ロータリー会長代理派遣に
対する感謝の件

本大会開催に当り、国際ロータリー会長、
クリフオード・エー・ランダル氏は、元国際
ロータリー副会長、ハルゼー・ビー・ナツプ
氏をその代理として派遣せられた。

ナツプ氏は会長に代り、本大会に親しく祝
辞と所信を述べられ、大会はこれによつて一
段と光彩を放ち、我らはこれに深い感銘と奮
起の念を覚えた。

よつて本大会はランダル会長の好意と思慮
深き人選に対し深甚なる感謝の意を表するこ
とをここに決議する。

決議第2号 ランダル国際ロータリー会長の
示された本年度目標達成に関する件

本大会はランダル国際ロータリー会長が本
年度の目標として我々に示された「現在に直
面するに大胆であれ」「ロータリーの綱領を
分ちあえ」「平和に貴下の個人的進路を見出
せ」「我等の世襲財産を強化せよ」との4つ
の指針はロータリーの発展と強化のため最も
機宜を得たるものとして、心から之に共鳴す
るものである。

よつて各クラブ及び各ロータリアンはラン
ダル会長の目標達成に協力し、その実現に邁
進して奉仕の実を挙げ、以て世界平和に貢献
することを誓うことをここに決議する。

決議第3号 国際ロータリー第1副会長小林
雅一君に祝意を表する件

国際ロータリー理事小林雅一君は日本に於

けるロータリーの拡大と理想達成のため献身的努力を捧げられ、此の度国際ロータリー第1副会長に選出就任せられた事は 実に日本に於けるロータリーの世界にその発展と活動が認められたもので、之れ実に同君の功績に依るものであり、亦日本のロータリーの名誉であると信じ慶祝にたえず、よつてここに同君の過去の功績と努力に対し、之を讃え、謝意を表すると共に此の度の就任に対し深甚なる祝意を表することをここに決議する。

決議第4号 前ガバナーの功労に対する感謝の件

1957年度、国際ロータリー第360区ガバナー盛田秀平君は、その在任中、献身的奉仕と綿密なる指導によつて、よくその職責を全うせられ当区の発展と強化のため偉大なる業績を残された。

よつて本大会は、同君に対し深い敬意と感謝の念を捧げることをここに決議する。

決議第5号 ホストクラブ及び関係諸団体に感謝の件

1958年度、第360区大会が大成功裡に進捗した事は岐阜ロータリークラブ会員諸君並びにその御家族の有能にして、献身的な奉仕と、岐阜諸官庁及び公私諸団体の熱心な協力のお蔭によるものである。

よつて本大会に参加したロータリークラブ会員とその家族は本大会の名に於いて岐阜ロータリークラブの献身的奉仕並びに地元関係各位の協力に対し深く敬意と感謝の意を表することをここに決議する。

決議第6号 岐阜市に記念品贈呈の件

1958年度、第360区地区大会を岐阜市に於いて開催するに当り、岐阜市及び市民の深き理解と好意ある協力を得て本大会参加者は、快適にその目的を達することが出来、一同大い

に満足して、感謝の念に燃えている。

よつて本大会は之を記念するため参加各ロータリアンの拠金を得て、金一封を岐阜市に寄贈することをここに決議する。

決議第7号 ガバナー・ノミニー指名委員会構成に関する件

1957年東京において開催された第350及び355・360地区連合会は、国際ロータリー細則の定むところにより、ガバナー・ノミニー候補者選択の目的をもつて、ガバナー・ノミニー指名委員会設置に関する決議案を採択した。

そして、手続要覧6頁に示す資格を有するガバナー・ノミニーの選択には、地区内ロータリーの事情、クラブの活動状況、及びロータリアン個人の事情等に考慮を払う必要がある。そして、地区内の事情及びクラブの活動状況に精通し、且つ地区内ロータリアン個人の事情に最も広き知識を有するものをガバナー・ノミニー指名委員に選ぶことが最も望ましい。

猶お、ガバナー及びバスト・ガバナーはその任期中親しく地区内クラブを訪問し、その活動、クラブの事情、会員の特性等について最もよく理解しているのみならず、地区大会地区協議会、都市連合協議会等において有力なるロータリアンとの接触が最も多い。

よつて、本大会は、地区ガバナー・ノミニー指名委員を5名とし、地区ガバナー及び直前ガバナー、並に嘗つて当地区のガバナーを勤め、且つ地区内クラブにおいて現に正会員又はシニア・アクティブ会員である元ガバナーの内、直前ガバナーより順次逆る3人のバスト・ガバナーを以て構成するものとするも、バスト・ガバナーを欠如する場合には、ガバナーの委嘱する地区内老練ロータリアンを以てこれにあてることを、茲に決議する。

決議第8号 1961年国際ロータリー大会に関する件

日本に於けるロータリーの発展は年を追ひ盛大となり、そのクラブ数は270、会員数10,000名を超える盛況にある。

そして、1954年京都市において開催された連合地区大会は、1960年又は1961年の国際ロータリー大会を東京都に招致することを決議した。爾来年々各地区大会においてこれを確認した。

そして、東京ロータリー・クラブは、既にその手続をとり、国際ロータリー理事会はその招致を受理し、その計画を考慮の上詳細なる調査を行い、東京都が1961年の国際大会開催に必要な諸条件を完備しておることを認め、近く1961年国際ロータリー大会を東京都において開催することを正式に決定する状態にある。

猶お、日本全国のロータリアンは、1961年国際大会を東京都に招致する決議について共同の責任を有するが故に、その遂行に成功を齎すべき責任を分担する義務を感じるものである。

よつて、本大会は、1961年東京都に於ける国際ロータリー大会開催に伴う国内経費の一部を分担する意味において応分の寄付をなすこと、及び同大会参加の海外ロータリアン及びその家族の地方遊覧に対し助力することを茲に決議する。

猶お、本大会は、前項決議に備えるため、各クラブは本年より向う4ヶ年にわたり、1958年は本年7月1日現在の会員数を基準とし、以後は1月1日現在の会員数を基準として、会員1人に対し年1,000円を乗したる金額を負担することを、茲に決議する。

決議第9号 颱風第22号による災害に対し同

情の意を表する件

本大会は今次の第22号颱風により甚大なる被害を被りたる静岡県下の各ロータリークラブの会員に対し深厚なる同情の意を表することをここに決議する。

決議第10号 次期大会開催地に関する件

次期第360区地区大会は静岡ロータリークラブより静岡市に於いて開催の希望もあり、且つ静岡市は位置、設備環境共に大会開催地として最もふさわしい。

よつて、第360区次期大会は静岡市に於いて1959年秋開催し、静岡ロータリークラブにそのホストを依頼することをここに決議する。

360区九鬼ガバナー演説の骨子

1. 大会の目的

- ◎知りあいを多くして、奉仕の機会を作る
(コンベンション「ダラス」の例)
- ◎Rotaryの研究
- ◎決議—R.I. にサゼツションを与える
- ◎地方を知る、人情風俗を知る
- ◎ガバナー・ノミニニー選挙

2. R.C. の状況

(A) 世界のRotary (7月末現在)

110ヶ国
R.C. 総数 9,902R.C.
ロータリアン概数 464,000名
1958年7月1日以降新R.C. 23R.C.

(B) 日本のRotary (8月現在)

350区	46R.C.	1,834名
355〃	56〃	2,298〃
360〃	46〃	1,807〃
365〃	64〃	2,678〃
370〃	52〃	2,005〃
計	264R.C.	10,622名

(C) 200以上のクラブの国 (1957~1958)

	(クラブ数)	(ロータリアン)
U.S.A.	4,701	269,121
英 国	822	40,515
ブラジル	364	10,025
Canada	337	19,172
オーストラリア	323	13,002
フランス	313	10,953
アルゼンチン	254	6,200
日 本	230	9,002

3. R.I.ランドル会長の訓辞

◆将来を形作るに助力せよ。

A 現在に直面するに大胆であれ

- ◎社会的緊張の緩和
- ◎真実の発見
- ◎教育その他文化施設の再評価
- ◎基本的問題を研究して、天然、及び
人的資源の保存、計画

B ロータリーの綱領を分けあえ

- ◎職業奉仕に徹する
- ◎青年にロータリーを分ちあう

C 平和に個人的進路を見出せ

- ◎ロータリー独特の世界的施設の利用
- ◎他国人の立場に立つてみる
- ◎世界を結合する活動に個人的責任を
もつ

D 我等の世襲財産を強化せよ

- ◎交友と友愛の拡大—奉仕活動の為
- ◎ロータリアンの潜在力を増大する
- ◎ロータリーの拡大
- ◎会員の増強

4. 所 懐

- ◎比判する時間をもて
- ◎ポール・ハリスの昔にかえれ
- ◎個性あるクラブを作れ
- ◎庶民階級のメンバーを入れよ
- ◎個人活動を忘れるな

5. 結びの言葉

諸君の健康とクラブの発展を祈る御清聴を
感謝する。

○ R. I. 会長歓迎会

(Reception for R.I. President)

R.I.会長ランドル氏並びに御家族が、11月7
日朝、羽田空港着来日される事になりました。
その歓迎会が次の通り開催せられます。

については全国ロータリークラブ会員の大多
数の出席を得て連合大会とする計画で御座居
ます。

1クラブより会長又はその代理（夫人同伴
差支えない）が参加される場合には10月25日
迄にガバナー宛御申出下さい。

日 時 11月8日（土）午後5時半

場 所 帝国ホテル新館

会 費 2,000円

○ ナツプ氏夫妻のレセプション

(Reception for Mr. & Mrs.
Knapp)

ナツプ氏御夫妻は岐阜に於ける年次大会に
出席に相成り6月名古屋市に来られました。
此の機会に名古屋ロータリークラブがホスト
となり御夫妻の歓迎会が名古屋観光ホテルで
盛大に行われました。会する者約150名位。

ナツプ氏、ナツプ夫人、小林第1副会長、九
鬼ガバナー、山岸勇次郎ガバナー・ノミニー
其の他のスピーチがあり、記念品贈呈の後、
和気相合の内に閉会となり、次いで日本舞踊
の余興を一同楽しんで散会いたしました。

尙ナツプ氏夫妻は7日午前10時40分名古屋
発の汽車にて元気に京都へ発たれました。

○ ガバナーノミニー決定

(Governor Nominee Elected)

浜松ロータリークラブ会長、山岸勇次郎君

は去る10月4日第360区年次大会に於て総員賛成の下に第360区次期ガバナー・ノミネーに選挙、決定しました。

同君にとつては誠に御名誉な事にてお喜び申し上げます。何卒御自愛の上ロータリーの為一段の御奮闘をお願いします。

同氏略歴：

学歴—慶応大学理財科卒業（1917年）

コロンビア大学修学

欧州見学帰朝

ロータリー歴—1937年浜松R.C.入会幹事

副会長を経て現会長に至る。

職業—百貨店業

○ インターシティーフォーラム (Inter City General Forum)

石川、富山両県下のインターシティーフォーラムの期日が変更になりました。及び愛知長野、静岡の組合せが変更になりましたから御了承下さい。

◎石川、富山両県下ロータリークラブ

日 時 11月15日（土）

場 所 金沢市

ホ ス ト 金沢ロータリークラブ

リーダー 盛田直前ガバナー

◎愛知県下ロータリークラブ

日 時 11月22日（土）

場 所 蒲郡ホテル

ホ ス ト 岡崎ロータリークラブ

リーダー 戸田パスト・ガバナー

◎三重県下ロータリークラブ

日 時 11月29日（土）

場 所 上野市

ホ ス ト 上野ロータリークラブ

リーダー 伊藤パスト・ガバナー

◎静岡、長野両県下ロータリークラブ

日 時 昭和34年1月24日（土）

場 所 浜松市

ホ ス ト 浜松ロータリークラブ

リーダー 戸田パスト・ガバナー

○ 金沢東ロータリークラブ承認 (Kanazawa East Admitted to R. I.)

去る9月17日金沢東ロータリークラブは、R. I.に於て承認されました。

会 長—柿下 正道

幹 事—中村喜三郎

例 会 場—金沢商工会議所

金沢市へお出になりましたら是非新クラブを御訪問される事をおすすめいたします。尚同クラブの今後の御発展をお祈りします。

○ 哀 悼 (Condolece)

◆元R. I. 会長HAGER氏がシカゴで9月1日に御逝去されました。同氏の御冥福を祈ると共に慎んで哀悼の意を表します。

ロータリー歴—1927年シカゴクラブ入会並びに同クラブ会長。種々のR. I. 委員長（1933～34年）並びに理事（1939～40年）1938年サンフランシスコ国際大会でR. I. 会長に選任。

出 身 地—米国テネシー州、ブリストル市

学 歴—King's Collge 並びに Univ. of Tennessee で法律を専攻。

職 歴—シカゴ連邦銀行頭取その他

○ 静岡県下の台風禍 (Typhoon Damage in Shizuoka Prfecture)

今回の第22号台風にて静岡県下殊に伊豆方面は非常な災害を蒙られ実に御気の毒な事にて心から御同情を申し上げます。伊東、熱海

三島、沼津クラブの方々は相当な被害を受けられた様ですが、伊東クラブよりの御報告によれば、人名に障りが無かつたと云う御報に接し不幸中の幸にて稍々安堵しました。

特に伊東市の被害は甚大にて伊東クラブの諸君は其後の復興にロータリー精神を以て健闘して居られます。

他地区の熊本、小倉、防府、門司のクラブより多大の御見舞金をガバナー宛に託され、厚く御礼申し上げます。

尙第360区年次大会の節には御出席の皆様から此れ又多大なる御見舞の御献金を頂き、茲に重て御礼を申し上げます。

○ 公 式 訪 問 日 程

(Schedule for Official Visits)

月 日	ク ラ ブ 名
12月3・4日 (水,木)	吉 原 クラブ
12月5日(金)	沼 津 クラブ
12月6日(土)	熱 海 クラブ
12月9日(火)	上 野 クラブ
12月16日(火)	伊 東 クラブ

○ ロータリー財団奨学金寄附

(Contribution to Rotary Foundation)

9月中に御払込を受けましたロータリー財団奨学金寄附は下表の通りで、各会員の御協力を感謝して居ります。

クラブ名	献 金 額	新 会 員 @ \$ 10	旧 会 員 @ \$ 1
浜 松	10,800.00	3	—
豊 橋	3,600.00	1	—
豊 橋 北	3,600.00	1	—
岡 崎	3,600.00	1	—
合 計	21,600.00 19,000.00	6	—

○ Rotary Today

9月10日現在で全世界クラブ数9,943、総会員数464,000名です。

○ 第360区 1958年9月分 出席率

今月 順位	クラブ名	例 会 数	今月 末 会 員 数	対期 初 増減	出席 率 算 出 の 会 員 数	出 席 率 (%)
1	熱 海	4	36	+1	36	100.00
1	伊 東	3	30	=	30	100.00
1	三 島	4	24	-4	24	100.00
1	沼 津	4	50	+2	50	100.00
5	高 岡	4	34	+1	34	99.27
6	豊 橋 北	4	32	-1	32	99.22
7	津 島	4	31	=	31	99.19
8	名古屋西	4	59	+1	59	99.16
9	浜 松	4	54	+2	54	99.08
10	吉 原	4	39	=	39	98.72
11	半 田	4	35	-1	35	98.57
12	岡 崎	4	34	=	34	98.51
13	豊 橋	4	50	+2	49	98.47
14	蒲 郡	4	31	=	31	98.39
15	岐阜南	4	27	=	27	98.15
16	清 水	4	43	=	43	97.91
17	尾 西	5	38	+3	38	97.37
18	岐阜阜	4	60	+4	59	96.92
19	上 野	4	39	+1	39	96.80
20	伊 勢	4	31	-1	31	96.77
21	浜 松 東	4	29	-3	29	96.67
22	一 宮	4	43	-3	43	96.28
23	大 垣	4	41	-1	41	95.73
24	刈 谷	5	32	+2	31	95.48
25	四 日 市	4	59	+2	59	95.34
26	安 城	4	29	+6	29	94.83
27	多 治 見	4	36	+1	36	94.45

.....平均出席率 (46クラブ).....93.88

28	小 松	5	36	-1	36	93.75
29	津	4	38	-1	38	93.42
30	名古屋	4	129	=	128	93.38
31	名古屋南	4	33	+4	33	90.91
32	金 沢	4	62	-1	62	89.92
33	桑 名	5	36	+2	36	89.45
34	静 岡	5	60	+9	60	89.67
35	高 山	4	29	=	29	89.66
36	松 阪	4	37	-2	37	89.19
37	飯 田	4	32	-1	32	88.29
38	中 津 川	4	22	=	22	87.50

39	富	山	4	52	+1	52	87.43
40	美	濃	4	23	+1	23	86.96
41	松	本	5	35	-2	34	86.47
42	諏	訪	4	35	-3	35	85.00
43	西	尾	4	34	=	34	84.56
44	魚	津	4	22	-1	22	84.09
45	礪	波	5	26	=	26	83.85
46	七	尾	4	29	+1	29	83.62
	合	計		1,816		1,811	4,318.40

第360区

ガバナー事務所

四日市市中納屋町三二六〇

九鬼紋七事務所内

九鬼紋七

電話 { 2845 (事務所)
4856 (自宅)

(島山印刷納)